



視察研修報告書

令和5年5月31日

坂井市議会

議長 辻人志 殿

会派名 政友会
報告者 三宅小百合

1. 日 時

令和5年5月11日（木）～12日（金）

2. 視察・研修先

国際ウエルネスツーリズムEXPOの視察（東京ビッグサイト）

坂井市アンテナショップの視察（戸越銀座商店街）

3. 参加者

川畠孝治、三宅小百合（政新さかい辻人志議長同行）

4. 内容

【国際ウエルネスツーリズム EXPO】

（川畠孝治議員の報告）

今回第1回目の開催で、参加ブースは少ないように感じたが、出展されている各ブースにおいても手探り感を感じた。温泉やサウナ、医療文化、ワーケーションなど心身ともに健康に過ごすための、情報提供があり、坂井市においても、十分に素材があると感じた。

自然や歴史・文化に触れ、温泉や食事で心と体の健康を目玉とした、観光戦略に繋げても良いと感じた。

今後整備される海浜公園は十分にウエルネスにつながる要素が有り、坂井市のコンテンツとして期待したい。



（三宅小百合議員の報告）

今需要が高まっている新しい旅の情報を得るために視察を行いました。ウエルネスとは、豊かな人生を送るために、心と身体の健康をより広義に総合的に捉えた概念ですが、当市の豊かな自然や歴史、食文化や文化を生かした魅力あるウエルネスツーリズムの可能性を確信しました。特に注目をしたのは、令和6年春に延伸開業する北陸新幹線を“温泉新幹

線”として、温泉をキーワードに誘客を行い、好奇心を刺激するアクティビティや健康をテーマとした滞在型ツーリズムに発展させたワーケーション+αとして可能性を感じた。

【坂井市アンテナショップ】

(川畠孝治議員の報告)

今回、新築ビルの1階と言うこともあり、清潔感のある店舗になっている。

しかし、前回の店舗より最寄りの駅から離れており集客が少し不安に感じた。

また、販売する商品が坂井市産にこだわっているが、少し範囲を広げ、顧客が欲しい品物（県内産）も検討すべきと感じた。事前の説明では、大型モニターを入れて、映像でも紹介するとの話であったが、大型モニターは無く残念で有り、早急に大型モニターを設置して、坂井市の魅力をライブ中継なども取り入れて、アピールすべきと感じた。



(三宅小百合議員の報告)

店舗は清潔感があり、入り口に陳列されている野菜が新鮮で店内に入りやすく工夫されていた。店内に入ると坂井市で作られた多くの商品が並んでおり、地元でも手に入りにくい人気商品が揃っていました。初めて目にする商品もあり、多くの商品を集めた運営者の努力が伝わってきました。しかし戸越銀座にあるアンテナショップから、現地へと足を運んでいただくには、まだまだ仕掛けが不足していると感じています。特に店内で流れる坂井市内の映像は、内容は良いが画面が小さいため注目されにくいので、できればレジ後方の壁面に大きなスクリーンで映像やイベント情報を表示できるよう改善を求めます。

また令和5年4月に新築ビルの1階に移転オープンした坂井市アンテナショップですが、令和5年2月に銀座に県のアンテナショップが移転オープンしたこともあり、今後の費用対効果について注視していきたい。

会派内供覧

※政務活動費使途基準の調査研究費、研修費に該当する視察・研修について、報告してください。